

INTENSIVE CARE UNIT

集中治療部カタログ



Meeting society's needs with nature's blessings.



AIR WATER
SAFETY SERVICE INC.



CONTENTS

01 ICUができるまで	04
02 集中治療部の平面計画	06
03 ケアシステム比較	08
04 シーリングペンダント	10
05 メディカルハンガー	12
06 エナジーコラム	15
07 ウォールケアユニット	16
08 ウォールユニット	18
09 シーリングレールシステム	19
10 電気設備	20
11 処置灯	22
12 グループ会社取り扱い製品	23
13 施工事例	24
14 シミュレーション施設	30

集中治療部の設計においては、治療のために必要な高度医療機器が、一刻を争う医療の局面で限られたスペースを最大限に有効活用しながら使用されることを想定する必要があります。

私たちは、「安全性」「清潔性」「機能性」を兼ね備えたケア環境の実現のために、治療に必要な医療機器に適切なサポートシステムを組み合わせ、機能性や作業性に優れた設備機器・レイアウトをご提案しています。

01 ICUができるまで



〔 基本設計 〕

計画の初期段階の設計を行う期間です。病院においては、準備室の設置、計画概要の策定、建設・物品導入計画なども行われます。



計画の初期段階から集中治療部プランのご提案いたします。基本設計図を拝見し、CADによるプランニング図面でご提案いたします。

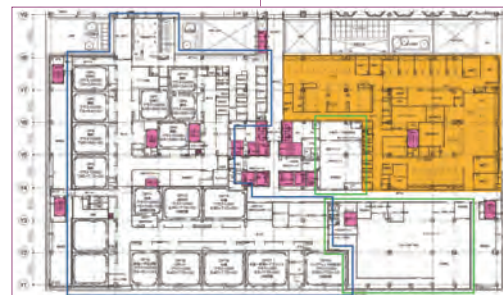


国際くらしの医療館・神戸（P.30）では可動パーティションによる15m²～25m²の集中治療室（ICU）の空間シミュレーションが可能です。イメージした集中治療室の実現にお役立ていただけます。

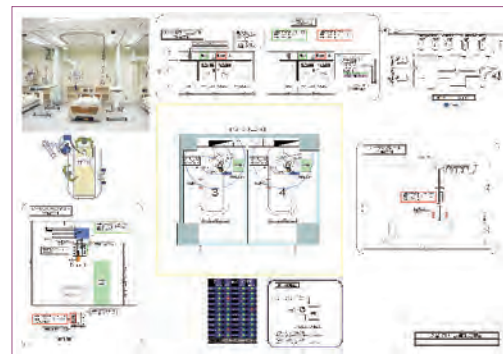


〔 実施設計 〕

基本設計をベースに、具体的に運用を想定しながら、機器やコンセントの配置など、詳細な設計が行なわれる期間です。



集中治療部エリア全体の動線計画や、諸室の役割に基づき使用する医療機器を想定したレイアウトを、3Dパースなどでご提案いたします。

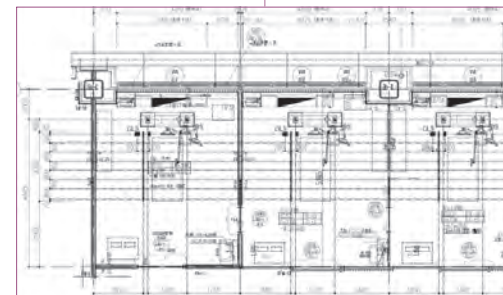


限られたスペースを有効に活用し、より安全で効率的なケアを実施するために、必要な機器を最適な位置に配置できるよう、機能性や作業性に優れた設備機器・レイアウトをご提案いたします。



〔 施工 〕

工事期間です。実施設計図をベースに、さらに詳細な施工図を作成し、工事を行います。



ヒアリングにより最終の確認を行い、実施設計図を基に室内の細かな寸法をミリ単位で設定し、工事を行うための施工図を作成します。



高品質な治療空間の実現のためには、安全で確実な工事が重要なポイントとなります。私たちは集中治療部に求められる基準に基づいた施工・検査を行い、お客様にご満足いただける治療空間をつくります。



〔 点検・保守 〕

完成後の運用期間です。ICUの安全のために、定期的な点検・保守が重要となります。



設備・機器を安全・安心にお使いいただけるよう、運用開始後も保守点検・消耗品交換・測定といったメンテナンスサービスをご提案しています。



予防点検を行うことで経年劣化による不具合の発見や未然の処置が可能となり、結果として、高性能な集中治療システムを長期的に安心してお使いいただけます。

02 集中治療部の平面計画

各種基準に則り、指針に沿って、機能性や作業性に優れた設備機器・レイアウトをご提案いたします。

＊主な基準・指針は下記の通り

・基本診療料の施設基準等 ・JIS「病院電気設備の安全基準」 ・病院設備設計ガイドライン HEAS（空調） ・集中治療部設置のための指針

集中治療部フロア構成（4つの区域：Ⅰ患者ケアエリア・Ⅱ患者観察エリア・Ⅲサポートエリア・Ⅳ家族支援エリア）

（一般社団法人 日本集中治療医学会「集中治療部設置のための指針 2022 年改訂版」より）

- ・病室：20 m² 以上 / 床（推奨）
- ・個室：25 m² 以上（縦横それぞれ 5 m 以上）（望ましい）
- ・ベッドの両側にそれぞれ 180 cm 以上、頭側・足元にそれぞれ 120 cm 以上の壁までの距離を確保
- ・個室数の割合：ICU 病床の 25 ～ 50% 以上、隔離室は 10%（1 ～ 2 室）以上（推奨）
- ・隔離室には手洗いガウン着用、隔離材料保管のために少なくとも 3 m² の前室が必要
- ・医療ガス配管、電源、情報コンセントの配置場所：ウォールケアユニット、コラムシステム、シーリングペンダントなど
- ・電源コンセント：病床あたり 30 個を目安とし、そのうち 50% は病院非常電源（推奨）病床ごとに推定消費電力（VA）を算出し、総電源容量を決定
- ・医療ガス配管：1 床あたり酸素×3 ～ 4 以上、空気×3 以上、吸引×2 ～ 4 以上（推奨）、状況に応じて余剰ガス廃棄配管
- ・生命維持管理装置：ベッド両側からアプローチできる（望ましい）
- ・病院情報システム、部門システムを含む情報データコンセント：4 個以上を推奨
- ・テレビコンセント（望ましい）
- ・各種血液浄化療法を想定している場合は、対象となる部屋に透析用の給排水システム（推奨）
- ・適切なサイズの窓（ブラインドなど）
- ・カレンダーと時計
- ・スタッフステーションから視認できる位置にスレイブディスプレイ（望ましい）
- ・空気感染対策用の隔離個室は別空調を設置し、圧差 2.5 ～ 8 パスカルで陽圧、陰圧切り替え（望ましい）

Ⅰ 患者ケアエリア

病床

診療
処置室

Ⅱ 患者観察エリア

スタッフステーション
（ナースステーション）

Ⅲ サポートエリア

交通経路部門

廊下

器材部門

器材室
（医療機器保管庫）

付属諸室

Ⅳ 家族支援エリア

面談室

患者家族控室

居住部門

更衣室

部長室

看護師長室

スタッフ休憩室

技師(士)室

シャワー室

トイレ

仮眠室

教育部門

医師室

看護師室

情報管理部門

情報管理室

臨床検査部門

検査室

医療スタッフの
カンファレンス室

供給部門

汚物処理室

洗浄消毒室

リネン室

配膳室

薬剤関連部門

薬剤師業務室

薬品保管室

- ・10 m² 以上 / 床（望ましい）
- ・保管庫の中もしくは隣接して充電およびメンテナンスを行うための専用スペース（望ましい）
- ・電源（非常電源含む）、医療ガス配管、病院情報コンセント
- ・保管庫とは別に機器の洗浄専用エリア（望ましい）

- ・10 m² 以上 / 人（同時最大利用者数を基準とする）（望ましい）
- ・すべての病室への動線が短く、すべての病室を直接観察・監視できる位置に配置（推奨）
- 患者生体情報モニタ、病院情報システムの端末、部門システム端末、医療用画像管理システム端末、患者監視システム画像端末、ナースコール、各種書類、電話（FAX）、コピー機
- ・電源容量、電源コンセントの数と位置、手洗い設備の設置などは状況を考慮して決定

- 2020 年現在、日本集中治療医学会の集中治療専門医研修認定施設の 95% 以上は 6 床以上の病床を有しているが、今後新設、改築する場合には 8 床以上であることを推奨
- 集中治療部の延べ床面積は病床 1 床あたり 80 m² 以上が目安となり、患者ケアエリアの約 3.5 ～ 4.5 倍になると推定
- ICU 全体の天井高は 2.8 m ～ 3.0 m を実現できることが望ましい

ICU の種類と対象患者・施設基準						
種類	病院の機能	診療報酬（1 日につき）		看護師配置	治療室の条件	電気空調
 A300 救命救急 ICU	救命救急センターを有する病院	1 救命救急入院料 1 イ 3 日以内の期間 12,379 点 □ 4 日以上 7 日以内の期間 11,240 点 ハ 8 日以上 7 日以内の期間 9,894 点	注 11 重症患者対応体制強化加算 ※救命救急入院料 1 のみ イ 3 日以内の期間 750 点 □ 4 日以上 7 日以内の期間 500 点 ハ 8 日以上 7 日以内の期間 300 点	2:1	内法 15 m / 床以上 [新生児] 内法 9 m / 床以上	自家発 清浄度 （＊ 1）
		2 救命救急入院料 2 イ 3 日以内の期間 10,623 点 □ 4 日以上 7 日以内の期間 9,629 点 ハ 8 日以上 7 日以内の期間 8,469 点	注 12 広範囲熱傷管理加算 8 日以降 60 日までの期間 200 点	4:1	—	自家発
 A301 ICU 集中治療室	以下のいずれかを満たす病院 ・救急搬送件数 1,000 (800) 件以上 ・全身麻酔手術件数 1,000 (800) 件以上 ・小児系病床が 5 割以上であって、 全身麻酔手術件数が 500 (400) 件以上 ※別表に掲げる人口の少ない地域に おいては（ ）	1 特定集中治療室管理料 1 イ 7 日以内の期間 14,980 点 □ 8 日以上 7 日以内の期間 13,371 点	注 6 重症患者対応体制強化加算 イ 3 日以内の期間 750 点 □ 4 日以上 7 日以内の期間 500 点 ハ 8 日以上 7 日以内の期間 300 点	2:1	専用の集中治療室 内法 20 m / 床以上 [新生児] 内法 9 m / 床以上	自家発 清浄度
		2 特定集中治療室管理料 2 イ 7 日以内の期間 10,390 点 □ 8 日以上 7 日以内の期間 8,773 点	注 7 特定集中治療室遠隔支援加算 ※特定集中治療室管理料 2 又は 3 のみ 980 点（被支援医療機関に加算）		専用の集中治療室 内法 15 m / 床以上 [新生児] 内法 9 m / 床以上	
		3 特定集中治療室管理料 3 イ 7 日以内の期間 9,390 点 □ 8 日以上 7 日以内の期間 7,770 点	注 8 広範囲熱傷管理加算 8 日以降 60 日までの期間 200 点			
 A301-2 HCU 高度治療室	以下のいずれかを満たす病院 ・救急搬送件数 1,000 (800) 件以上 ・全身麻酔手術件数 500 (400) 件以上 ・小児系病床が 5 割以上であって、 全身麻酔手術件数が 250 (200) 件以上 ※別表に掲げる人口の少ない地域に おいては（ ）	1 ハイケアユニット入院医療 管理料 1 7,202 点	注 1 21 日を限度として 注 5 ハイケアユニット又は集中 治療室に適合しなくなったもの 21 日を限度 4,401 点	4:1	専用の治療室 30 床以下	—
		2 ハイケアユニット入院医療 管理料 2 4,501 点		5:1		
 A301-3 SCU 脳卒中ケアユニット	—	脳卒中ケアユニット入院医療 管理料 6,365 点	注 1 14 日を限度として	3:1	専用の治療室 30 床以下	—
 A301-4 PICU 小児特定集中治療室	—	小児特定集中治療室管理料 1 7 日以内の期間 16,925 点	注 1 限度期間あり	2:1	専用の小児 特定集中治療室 8 床以上 内法 15 m / 床以上	自家発 清浄度
		2 8 日以上 7 日以内の期間 14,784 点				
 A302 NICU 新生児集中治療室	—	1 新生児特定集中治療室管理料 1 10,931 点	注 1 限度期間あり	3:1 助産師 又は 看護師	専用の新生児 特定集中治療室 内法 7 m / 床以上	自家発 清浄度
		2 新生児特定集中治療室管理料 2 8,790 点				
 A302-2 NICU 新生児集中治療室	—	新生児特定集中治療室 重症児対応体制強化管理料 15,108 点	注 1 7 日を限度として	2:1 助産師 又は 看護師	A302 1 新生児 特定集中治療室 管理料 1 又は A303 2 新生児 集中治療室管理料 の届出を行っている 治療室	自家発 清浄度
 A303 MFICU 母体・胎児集中治療室	総合周産期母子医療センター又は 地域周産期母子医療センターのいずれか	総合周産期特定集中治療室管理料 1 母体・胎児集中治療室管理料 7,723 点	注 1 14 日を限度として	3:1 助産師 又は 看護師	専用の母体・胎児 特定集中治療室 3 床以上 内法 15 m / 床以上	自家発 清浄度
		2 新生児集中治療室管理料 10,931 点	注 1 限度期間あり		専用の新生児特定 集中治療室 6 床以上 内法 7 m / 床以上	
 A303-2 GCU 新生児治療回復室	—	新生児治療回復室入院医療管理料 5,931 点	注 1 限度期間あり	6:1 助産師 又は 看護師	—	自家発

（※ 1）自家発：自家発電装置を有している

清浄度：手術室と同程度の空気清浄度を有する個室及び陰圧個室を設置することが望ましい

掲載内容の正確性には万全を期しておりますが、不正確な記載や誤植を含む場合があり、これにより生じたいかなる損害に関しても責任を負いません。掲載内容は、事前に予告することなく、変更、修正し、または削除することがあります。

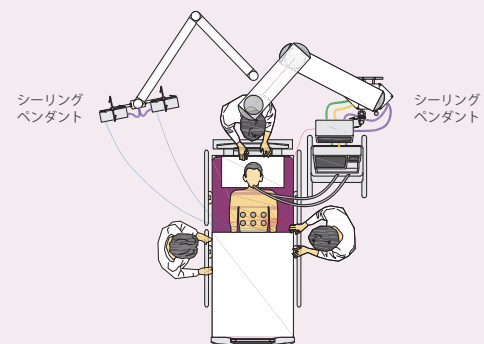
03 ケアシステム比較

使用用途や設置場所、搭載する医療器具などを考慮して、最適なシステムを構築できます。患者さんにもスタッフにも優しく、ストレスを感じさせない空間を実現します。

シーリングペンダント（コンビネーションタイプ）



レイアウトイメージ

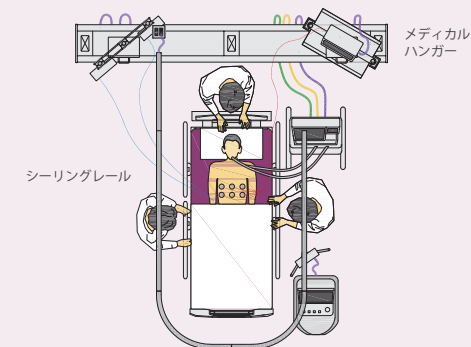


2本のシーリングペンダントから、右側：人工呼吸器への設備供給・患者監視モニター搭載、左側：シリンジポンプ・輸液ポンプの搭載などの配置ができます。アームを旋回することで搭載・接続した機器のベッド左右への配置変更を柔軟に行うことができます。比較的多くの機器が搭載可能で、ベッドまわり・床まわりの空間利用の自由度が高くなるため、多くの機器を使用する病床にも適しています。

メディカルハンガー＋シーリングレール



レイアウトイメージ

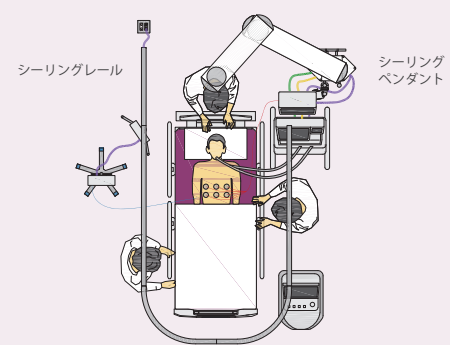


メディカルハンガーから各種設備の供給ができます。また、患者監視モニター搭載用トロリー、シリンジポンプ・輸液ポンプ搭載用トロリーなどを吊り下げることができます。トロリーは左右にスライドさせることができ、本数を選択することで大・小システムへの対応ができます。シーリングレールシステムとの組み合わせで、ベッドサイドのシリンジポンプやベッド足側の冷温装置・看護カートなどへの医用電源の供給ができます。

シーリングペンダント（単独タイプ）＋シーリングレール



レイアウトイメージ

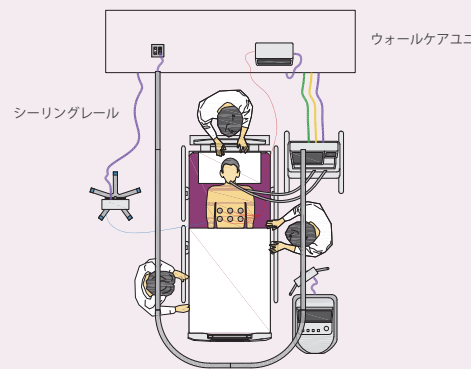


1本のシーリングペンダントから人工呼吸器への設備供給、患者監視モニターの搭載などができます。シーリングレールシステムとの組み合わせで、ベッドサイドのシリンジポンプやベッド足側の機器へ医用電源の供給ができます。また、ベッド足側にもシーリングペンダントを配置すれば、補助循環装置や冷温機器・看護カートなどへの設備供給ができます。各種組み合わせとレイアウトにより、様々なニーズにお応えします。

ウォールケアユニット＋シーリングレール



レイアウトイメージ



ウォールケアユニットから人工呼吸器への設備供給・患者監視モニターの天板への設置などができます。シーリングレールシステムとの組み合わせでベッドサイドのシリンジポンプやベッド足側の冷温装置、看護カートなどへの医用電源の供給ができます。比較的シンプルで従来から多く採用されているシステムです。床面積を広く確保できる薄型ウォールケアユニットを組み合わせることもできます。

04 シーリングペンダント

設置場所や各種ベッドサイド機器・必要設備などを考慮し、最適なシステムを構築できる各種製品をご用意しています。ウォールケアユニットやシーリングレールシステムと組み合わせて使うことで、治療効率がより向上します。

〔リプレシリーズ〕

シーリングペンダント リプレシリーズは、医用電源、医療ガス、LAN や情報・映像ジャックなどの設備を任意の位置に供給できます。コンパクトなコンソール設計をはじめ、高い操作性を実現した天井懸垂式アームシステムです。各種ベッドサイド機器を搭載し、ケーブルやホース類を集約することで、清潔環境やスタッフ動線の自由度の向上に貢献します。



各種アクセサリ

下記製品の他にも、豊富な各種アクセサリを取り揃えております。



ボトルフックポール



カテーテルホルダー

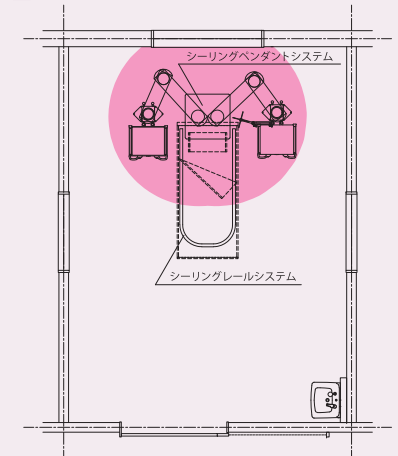


アクセサリ搭載事例

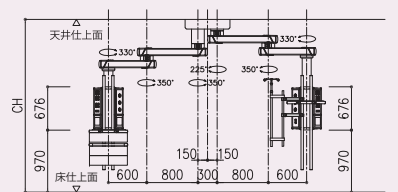
参考レイアウト① コンビネーションタイプ



平面プラン図



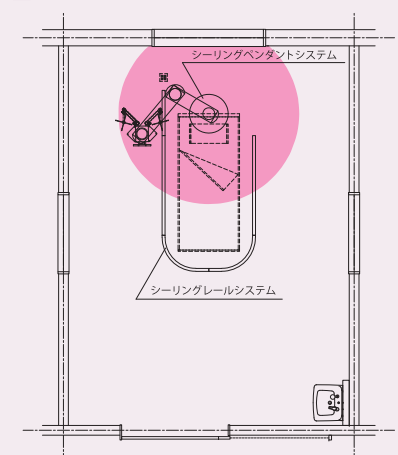
機器図



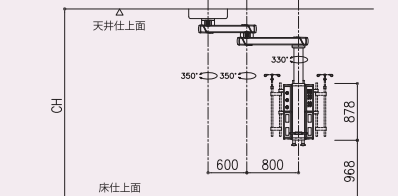
参考レイアウト② 単独タイプ



平面プラン図



機器図



05 メディカルハンガー 1

設置場所や各種ベッドサイド機器・必要設備などを考慮し、最適なシステムを構築できる各種製品をご用意しています。ウォールケアユニットやシーリングレールシステムと組み合わせて使うことで、治療効率がより向上します。

〔MH-3500〕

医用電源、医療ガス、LAN や情報・映像ジャックなどの設備を、ベッドサイドに供給できる天井懸架式のシステムです。エネルギービームと各種アクセサリーで構成されています。各種ベッドサイド機器を搭載し、ケーブルやホース類を集約することで、清潔環境やスタッフ動線の自由度の向上に貢献します。オプションでフレーム上部に間接照明を組込むこともできます。



各種アクセサリー

下記製品の他にも、豊富な各種アクセサリーを取り揃えております。



人工呼吸器や各種モニターなどを搭載するトロリー



各種モニターなどを搭載するトロリー



シリンジポンプ、輸液ポンプなどを搭載するトロリー



点滴ボトルフック

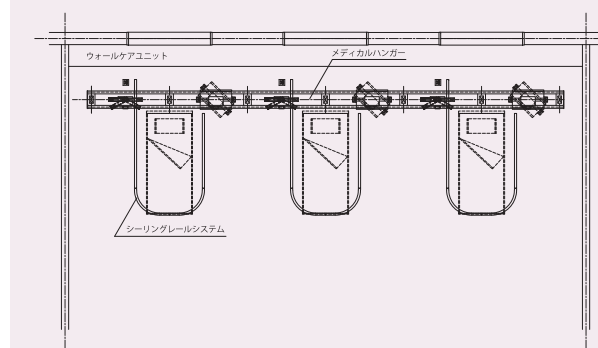


延長コンセントボックス

参考レイアウト① オープンタイプ



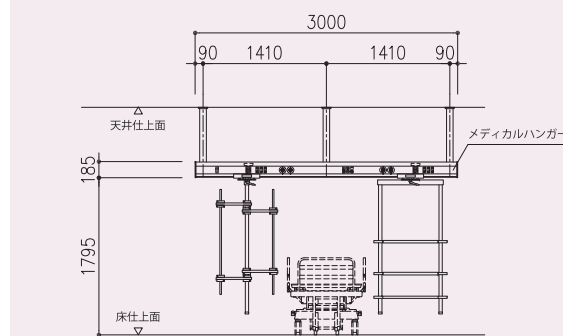
平面プラン図



参考レイアウト② 個室タイプ



機器図



〔HA型〕

治療に必要な医用電源、医療ガス、LAN や情報・映像ジャックなどの設備を上部から供給することができ、限られた室内空間を有効に活用できます。



05 メディカルハンガー 2

〔MHL-500〕

フレームに吊り下げられたコラムに各種ベッドサイド機器を搭載できます。
コラムからは医用電源、医療ガス、LAN や情報・映像ジャックなどの設備を供給します。
コラムがフレームのレールに沿って左右に移動するため、柔軟な治療空間の配置が可能です。
患者監視モニター用小型アームやバスケットなど、アクセサリによる高い拡張性も特徴です。
オプションでフレーム上部に間接照明を組込むこともできます。



〔MHL-500 アーム回転タイプ〕

左右に移動するコラム機能をさらに進化させ、回転アームを追加しました。
自由度の高いコラム移動で背面側（壁側）との距離調整ができます。
搭載機器の更新やベッドまわりのレイアウト変更にも柔軟に対応可能な、将来性の高いシステムです。



各種アクセサリ（共通）



サービスヘッドタイプ



多床用タイプ



機器サポートタイプ



多機能タイプ

06 エナジーコラム

エナジーコラムは、縦型形状のコラムユニットにより、ベッドまわりを圧迫することなくコンパクトに設備供給を行えます。また、床面から浮いていることで清掃がしやすく、清潔な環境を保つことができます。モニター用アーム、棚板、引き出し等のアクセサリにも対応しており、柔軟に配置・調整することができます。コストを抑えた簡易型のペンダントとして、NICU にも最適です。

仕 様

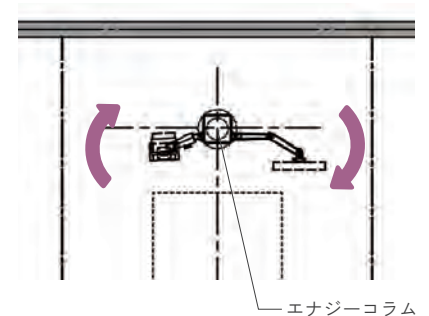
1 最大積載荷重 約100 kg

2 設 備

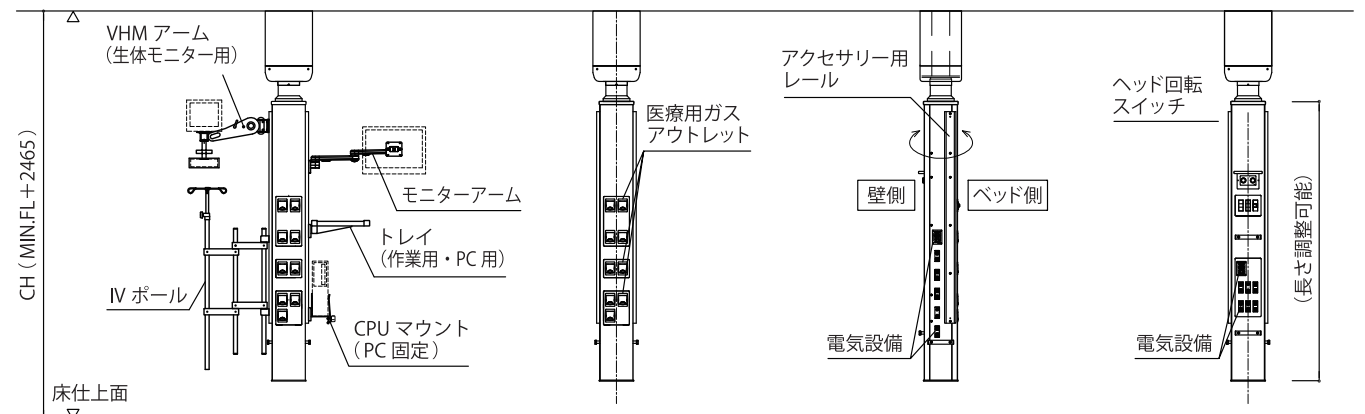
- ・医療ガス：酸素×3、圧縮空気×2、吸引×2
- ・電源コンセント：
ダブルコンセント×12 個（24 口）、
医用接地端子×3 個
- ・過電流警報装置：
各回路毎に標準装備
- ・その他：
LAN や情報・映像ジャック用ブラックプレート

3 アクセサリ（オプション）

- ・モニターアーム
- ・水平アーム
- ・IV ポール
- ・トレイ（作業台）
- ・CPU マウント



天井仕上面



07 ウォールケアユニット

ウォールケアユニットは、医用電源、医療ガス、LAN や情報・映像ジャックなどの設備をベッドサイドに供給できるカウンターシステムです。地絡事故による電源遮断を防止するアイソレーションユニット、透析用給排水ユニットなどを組み込むことができ、集中治療室での有効なケアを可能にします。

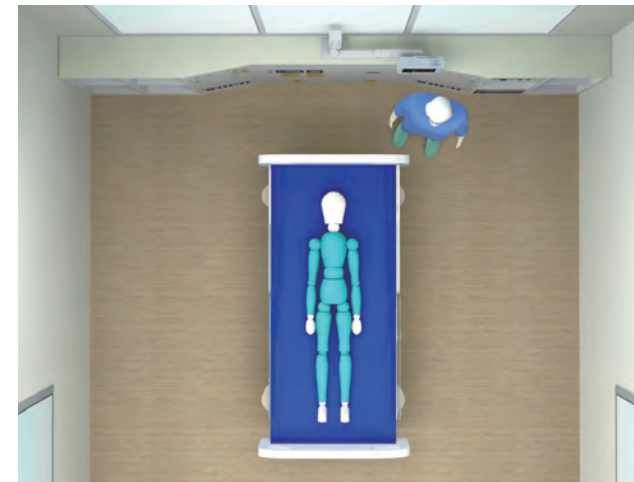
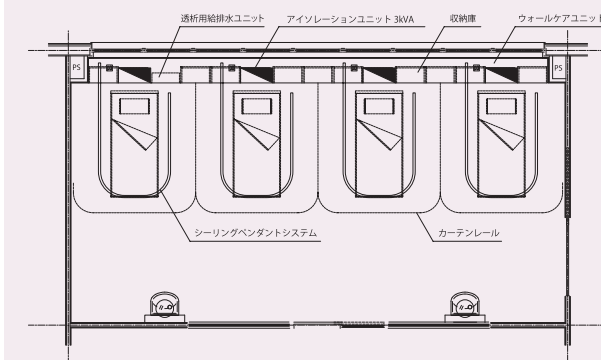


[薄型ウォールケアユニット]

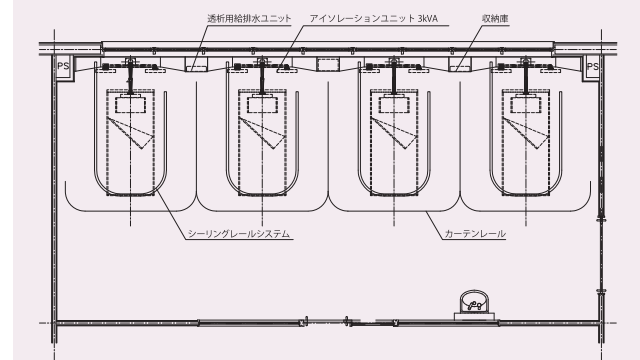
居室面積を最大限に有効活用するため、ベッドの納まる部分を凹ませたデザインの薄型ユニットです。アイソレーションユニット、透析用給排水ユニットなどを組み込むことができます。



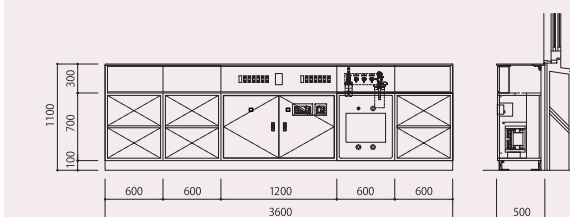
平面プラン図



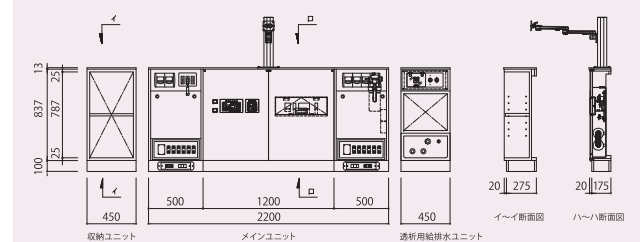
平面プラン図



機器図



機器図



08 ウォールユニット

ウォールユニットは、医用電源、医療ガス、LAN や情報・映像ジャックなどの設備を供給できる、集中治療室やハイケア病室などに適した壁面取付けタイプのメディカルサプライユニットです。幅広い適応性で様々なユーザーに対応できます。



機能の追加、変更ができる

モジュール化により、機能の追加・変更に合わせて組合せ可能です。オプションとして、患者監視モニター・人工呼吸器などのトロリーの装備が可能です。間接照明・直接照明・読書灯の組込みが可能です。

メンテナンスが容易

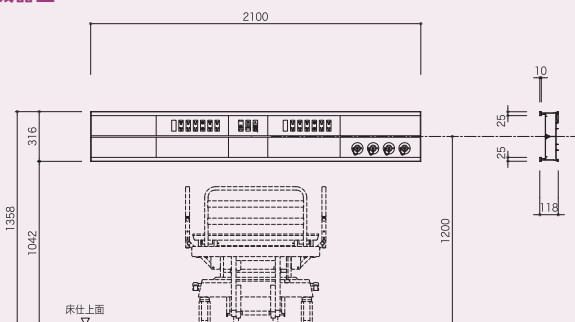
モジュールで構成されているため、メンテナンスが容易です。

多彩なバリエーション

モジュール式カバープレート（医用電源、医療ガス、LAN や情報・映像ジャックの取付け用）を用途によって組み合わせることができ、プランニング、取付けがより簡単に行えます。また、カバープレートの色は、部屋の色調に合わせて変更が可能です。設計者や使用者のニーズに柔軟に対応します。



機器図



09 シーリングレールシステム

シーリングレールシステムは、天井走行レールに吊り下げたトロリーを任意に配置でき、患者さんの足元への電源供給も柔軟に対応できるシステムです。トロリーに医用電源・輸液ポンプ・シリンジポンプなどを搭載できます。

〔ICS-2：U型〕



〔ICS-S：直型〕



各種アクセサリ

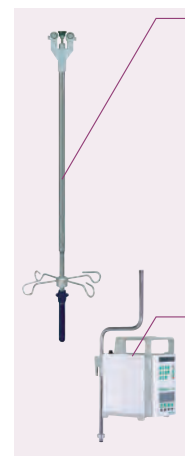
オーバーヘッドロッドライン
(ストッパー付)

医用電源を装備し、輸液ポンプ、シリンジポンプなどを搭載できます。ストッパー機構にて位置固定が行えます。

オーバーヘッドロッドライン
(ストッパー無し・特型仕様)

ストッパー機構を省いたモデルです。医用電源を装備し、輸液ポンプ、シリンジポンプなどを搭載できます。

直型〕

オーバーヘッド
スタンドライン 1100

高さ調整ができ、自在に移動が行えます。点滴ボトル用ホルダー(4個用)付で、輸液ポンプ1個用のポンプホルダーを取り付けできるタイプもあります。

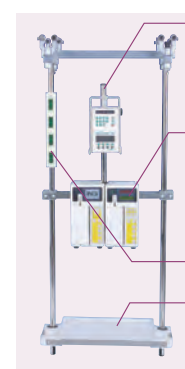


ボトルホルダー

4アーム付です。高さ調整が自在に行え、ロッドライン・スタンドラインとも使用できます。

輸液ポンプホルダー 2

ロッドラインとスタンドラインに使用できます。



ホルダーロッド

輸液ポンプの取り付けが行えます。

スタンダードレール

延長コンセントボックス

棚板



スライディングフック

脱着式伸縮IVボールなどを吊るして移動させることができます。



脱着式伸縮IVボール

ボトル類や輸液バッグなどを吊り下げることができます。左記のスライディングフックと併用してご使用ください。

10 電気設備

集中治療室の安全を図るため、「病院電気設備の安全基準（JIS T 1022：2023）」に準拠したシステムをご提案いたします。
医用接地方式（等電位接地・保護接地）、非接地配線方式（アイソレーションユニット）、電流監視装置から構成されています。
加えて、集中遠隔警報装置によるスタッフステーションへの警報システムも構築できます。



各種電源設備

シーリングレールシステム

アイソレーション電源容量
単相 100V 15A × 1 回路
過電流警報装置付
コンセント口数 6 口



過電流警報装置（横型）

メディカルハンガー

アイソレーション電源容量
単相 100V 20A × 2 回路
過電流警報装置付
コンセント口数 20 口



過電流警報装置（縦型）

ウォールケアユニット組み込み型
アイソレーションユニット



集中遠隔警報装置 ※スタッフステーションに設置



ベッドサイドの絶縁監視・電流監視装置の警報を
スタッフステーションに遠隔で表示します。タッチ
パネル式で複数床の警報と履歴の確認ができます。

絶縁監視・電流監視装置



自立型アイソレーションユニット



アイソカート 3kVA 用



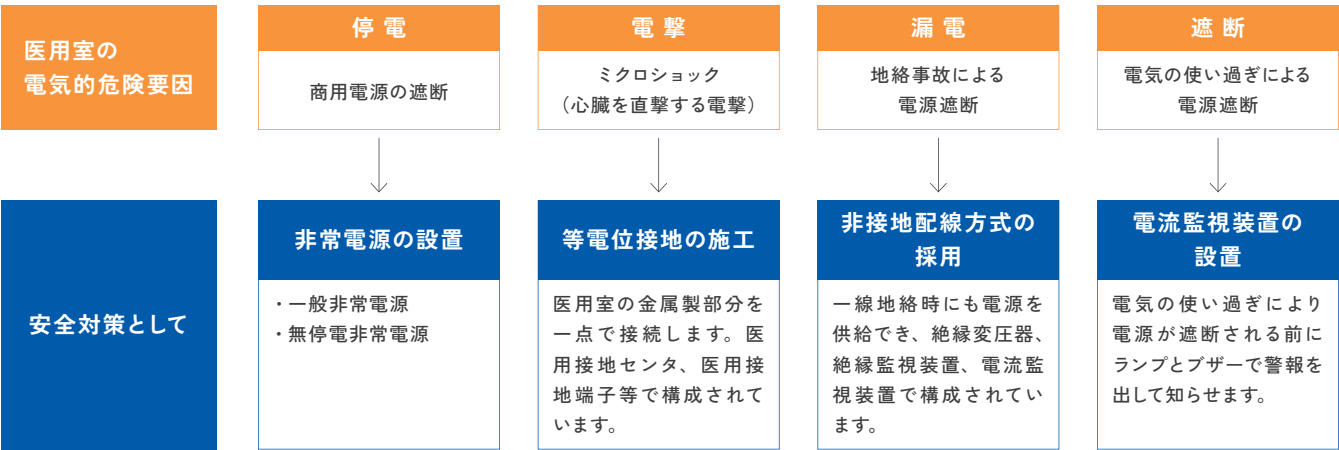
病院用接地タップ KE タイプ



- ・コンセントとプラグは医用 JIS T 1021 適合品を採用
- ・輸液や体液などの液体が流入しにくい横差し型
- ・清拭しやすい形状で衛生的です。
- ・コード部とコンセントが同色なので、一目で電源の種類が識別できます。
- ・コード部・コンセントの色は、白/赤/緑/チョコからお選びいただけます。

表 1－医用接地方式、非接地配線方式及び非常電源の適用						
医用室の カテゴリ	医療処置内容	医用接地方式		非接地 配線方式	非常電源 a)	
		保護接地	等電位接地		一般	無停電
A	心臓内処置、心臓外科手術及び生命維持装置の適用に当たって、電極などを心臓区域内に挿入又は接触させて使用する医用室	○	○	○	○	○
B	電極などを体内に挿入又は接触させて使用するが、心臓には適用しない体内処理、外科処置などを行う医用室	○	＋	○	○	＋
C	電極などを使用するが、体内に適用することのない医用室	○	＋	＋	○	＋
D	患者に電極などを使用することのない医用室	○	＋	＋	＋	＋
○：設けなければならない　＋：必要に応じて設ける a) 非常電源は、医用室以外の電気設備と共用してもよい						
表 2－医用室のカテゴリの適用例（参考）						
医用室の カテゴリ	医用室の例 a) , b)					
A	手術室、ICU、CCU、NICU、PICU、心臓カテーテル室など					
B	GCU、SCU、RCU、MFICU、HCU など					
C	救急処置室、リカバリ室（回復室）、LDR〔陣痛・分べん（娩）・回復〕室、分べん（娩）室、新生児室、陣痛室、観察室、ESWL 室（結石破砕室）、RI・PET 室（核医学検査室）、温熱治療室（ハイパーサーミア）、放射線治療室、MRI 室（磁気共鳴画像診断室）、X 線検査室、理学療法室、人工透析室、内視鏡室、CT 室（コンピュータ断層撮影室）、病室、診察室、検査室、処置室など					
D	病室、診察室、検査室、処置室など					
a) 医用室の例の略称は、次を意味する ICU：集中治療室、CCU：冠動脈疾患集中治療室、NICU：新生児集中治療室、PICU：小児集中治療室、GCU：新生児治療回復室、SCU：脳卒中集中治療室、RCU：呼吸器疾患集中治療室、MFICU：母体胎児集中治療室、HCU：準集中治療室 b) 医用室の名称は例示であり、各施設の当該医用室の医療処置内容の目的に合うカテゴリを選定してもよい						

「病院電気設備の安全基準（JIS T 1022：2023）」より



電源種別	無停電非常電源回路	一般非常電源回路	商用電源回路
停電発生後電圧確立までの時間	無停電で電力供給	40 秒以内に電圧確立	商用電力の再受電完了まで
コンセントの色			

11 処置灯

処置灯

コンパクトな灯体とフレキシブルなカートにより、低ランニングコストと優れた操作性を実現しました。天井懸垂式、壁面取付式、可動スタンド式の3タイプを取り揃えています。

〔デネブLED 4500〕



デネブ LED 4500

コンパクトでありながら 100,000lx を実現。独自のリフレクター技術により均質の光を提供します。省エネ設計と効率的な熱処理で照射エリアの温度上昇を抑えます。小型かつユニークなデザインの無影灯で、壁面設置にも適しています。

仕 様

電 源	単相 100V または 200V / 50Hz, 60Hz
消費電力	28W
照 度	100,000 lx + 0/-10%
照射野径	170 mm
照射深度	1,530 mm
調光範囲	25,000 - 100,000 lx
色温度	4,500K ± 100K
演色係数	Ra 96
灯体寸法 (ガラス面)	335 × 298 mm
重 量	3 kg (灯体のみ)

デネブ LED 4500 クラス I 一般医療機器 医療機器届出番号 28B1X00001000023
デネブ LED 4500 MOBILE クラス I 一般医療機器 医療機器届出番号 28B1X00001000028

〔デネブLED 3500〕



デネブ LED 3500 MOBILE

仕 様

電 源	単相 100V / 50Hz, 60Hz
消費電力	20 W
照 度	60,000 lx + 0/-10% (照射面から 1,000mm)
照射野径	170 mm
照射深度	1,530 mm
調光範囲	25,000 - 60,000 lx
色温度	4,500K
演色係数	Ra 96
灯体寸法 (ガラス面)	φ 340 mm (対角寸法: 300 mm)
重 量	3 kg (灯体のみ)

デネブ LED 3500 クラス I 一般医療機器 医療機器届出番号 28B1X00001000026
デネブ LED 3500 MOBILE クラス I 一般医療機器 医療機器届出番号 28B1X00001000027

3 個のLED付リフレクター

3 個のLEDの光がリフレクターの内側で効果的に反射して強い光を作り出し、高い照度と無影度を実現します。デネブ LED 4500・3500 には、リフレクターユニットがそれぞれ 6 個内蔵されています。



12 グループ会社取扱い製品

ICU ベッド・ストレッチャー

HillromTM

早期リハビリテーションの実施にかかる負担を軽減する

3つの特徴



セントレラ (Centrella®) SmartPlus ベッド

ICU で必要とされる機能を
シンプルにまとめたミドルレンジモデル



セントレラ (Centrella®) SmartPlus ベッドは、患者さんの安全性と満足度を向上させるように設計されています。医療施設の変化するニーズをサポートすることで、高度なケアを提供できます。

リフト式体重計 コンフォスリング

使いやすい機能を集約し、業務の負担を軽減。BMI/BEE 計算機能で栄養管理をサポート。低床用ベッドにも使用できます。



エア・ウォーターグループ各社で
お客様のご要望に応じた集中治療室のご提案をいたします。

プログレッサベッドシステム

早期離床の取り組みを支援するハイエンド高機能ベッド



プログレッサベッドシステムは、フレームとマットレスの連動により、早期離床リハビリテーションの実施に係る負担を軽減し、取り組みを遅延なく進められる環境づくりを目指します。

ストレッチャー

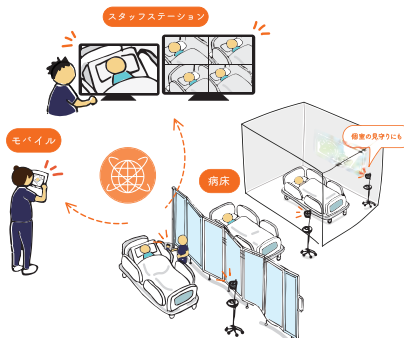
多彩なラインナップとオプションで救急医療をサポート



Hillrom の救急ストレッチャーは、患者さんの安全を第一に考えた設計と幅広い用途に応じたラインナップ。豊富なオプションに加えて医療従事者の負担軽減を提供します。

患者映像ビューワー「ホルスビューモバイル」

従来の監視カメラの映像配信ではできなかった相互通話やカメラの自由な移動を実現しました。ホルスビューモバイルは、患者さんひとりひとりの状況把握をしやすくするための映像配信システムです。



13 施工事例 1



13 施工事例 2



13 施工事例 3



14 シミュレーション施設

未来の高度急性期・ 周術期医療を創造するプラットフォーム

「国際くらしの医療館・神戸」は、エア・ウォーターグループが神戸医療産業都市に先端医療に関する研究開発拠点として開設した施設です。

エア・ウォーター防災が展開する 5F『MIRAI＊PARK』にはリアルな手術室・ICU/NICU・医療ガス供給設備を備え、実機を用いた検証や可動壁を活用した空間・環境シミュレーションが可能です。セミナーホールは各種学会・講演会はもちろん、研修やトレーニング、製品開発や企画・検証などにも幅広くご活用いただけます。

〔ICU/NICU〕

可動パーティションによる15m²～25m²の集中治療室(ICU)の空間シミュレーションが可能です。室内の色やデザインはもちろん、ウォールケアユニット・シーリングペンダントの組み合わせなど、理想的なクリティカルケア空間をご提案いたします。また、ベッドまわりの医療機器（デモ機）を用いて、呼吸リハビリテーション研修等、各種トレーニングにもご利用いただけます。



〔OR7×7〕

医療施設と同等の設備を実現した7m×7mの手術室です。「広い」「フレキシブル」が特徴の「AMhouse」工法をご覧ください。

最先端の治療をビジュアルテクノロジーとITで支える映像システム「リスター」もご覧いただけます。

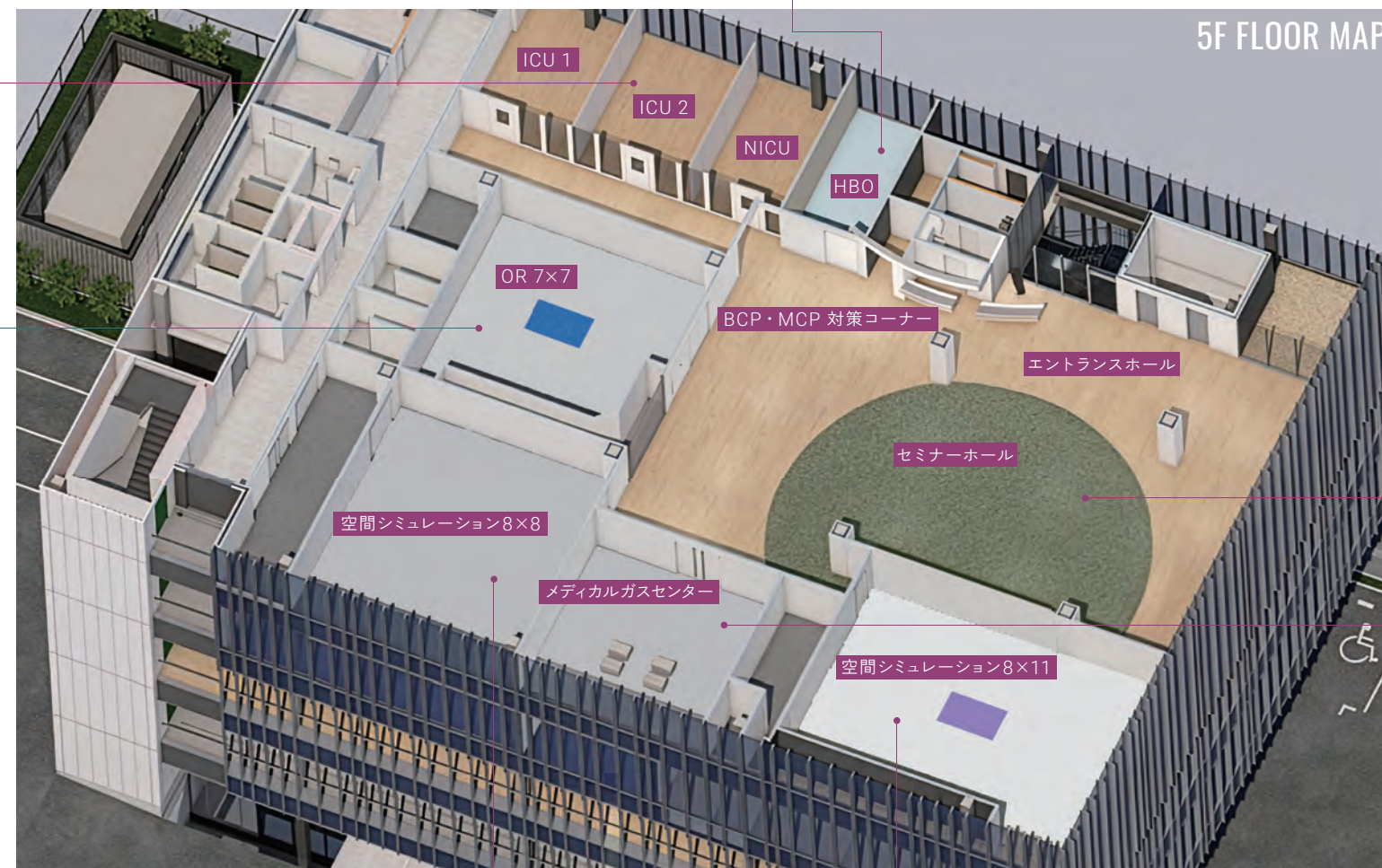


国際くらしの医療館・神戸

5F 周術期医療事業フロア

MIRAI＊PARK

Medical Insight, Research And Innovation PARK



〔空間シミュレーション8×8/8×11〕

4面の可動壁により、5×5m～8×8m/8×11mの手術室のリアルな空間シミュレーションが可能です。壁面に自由に付け替えられる実寸大の手術室内装器具モデルを使ってレイアウトもご確認いただけます。



〔HBO(高気圧酸素治療装置)〕

チャンバー内での長時間の治療による閉塞感を緩和するなど、患者さんのための環境を重視してご提案する「ユニット型治療ルーム」の中で、HBOの加圧シミュレーションをご覧いただけます。



5F	周術期医療事業	MIRAI＊PARK Medical Insight, Research And Innovation PARK	
4F	歯髄再生事業	／くらしの医療	
3F	開発センター		
2F	歯髄再生事業		
1F	医療関連サービス事業	SERVICE PORT	

エアウォーター

国際くらしの医療館・神戸 *完全予約制

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 1-3-1
https://www.awi.co.jp/ki/



〔セミナーホール〕

開放的なセミナーホールは60名超にも対応可能です。各種学会・研修などにご利用いただけます。座学だけでなく、フロア全体を活用した演習にもご利用いただけます。



〔メディカルガスセンター〕

医療ガス供給源の仕組みを確認できる他、医療ガス設備の日常点検やメンテナンスのトレーニングにもご利用いただけます。また、医療ガス設備遠隔監視システム「AMstation」の実際の動作画面をご覧ください。



8×11では近年ニーズが高まっているハイブリッド手術室など広い手術室もシミュレーションが可能です。



地球の恵みを、社会の望みに。



東京	〒141-0031 東京都品川区西五反田2丁目12番3号 TEL.03-5435-7920 FAX.03-5435-7916
大阪	〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原2丁目1番3号 TEL.06-6394-9520 FAX.06-6394-9532
名古屋	〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田5丁目5番15号 TEL.052-262-5371 FAX.052-262-5375
仙台	〒984-0031 宮城県仙台市若林区六丁目字南97番3号 TEL.022-288-5012 FAX.022-287-3077
広島	〒732-0814 広島県広島市南区段原南1丁目3番53号 TEL.082-264-3565 FAX.082-264-3568
福岡	〒812-0895 福岡県福岡市博多区竹下4丁目7番27号 TEL.092-483-7510 FAX.092-483-7513
札幌	〒001-0010 北海道札幌市北区北十条西3丁目1番1号 TEL.011-708-2325 FAX.011-708-2326
神戸工場	〒651-2271 兵庫県神戸市西区高塚台3丁目2番地16 TEL.078-992-1400 FAX.078-993-2076

<https://awb.co.jp/>

代理店

202608-ICU-03